

ノロウイルス抗原キット

BLEIA® ‘栄研’ NV

BLEIA® ‘栄研’NVは、生物発光酵素免疫測定法(BLEIA法)によるノロウイルス(NV)抗原キットで、ノロウイルスを特異的かつ高感度に検出することができます。また、全自動生物化学発光免疫測定装置 BLEIA®-1200により糞便由来のノロウイルスを簡便かつ短時間に検出することが可能になりますので、ノロウイルスの検便検査に最適です。

特長

- 生物発光酵素免疫測定法による高感度自動分析です。
- 全自動生物化学発光免疫測定装置BLEIA®-1200により120テスト／時間の多検体処理が可能です。
- ノロウイルスのGenotype別の反応差がほとんどありません。
- 遺伝子検査法と良好な相関性です。

測定原理

ルシフェリン・ルシフェラーゼによる生物発光法を原理としています。抗体を結合した磁性粒子と検体中の抗原を反応させ、さらにルシフェラーゼ標識抗体を加え免疫反応を行います。B/F分離後、基質のルシフェリンを加えると発光します。この発光量を測定することで、検体中の抗原を検出します。



使用目的

糞便中のノロウイルス抗原の検出
(ノロウイルス感染の診断の補助)

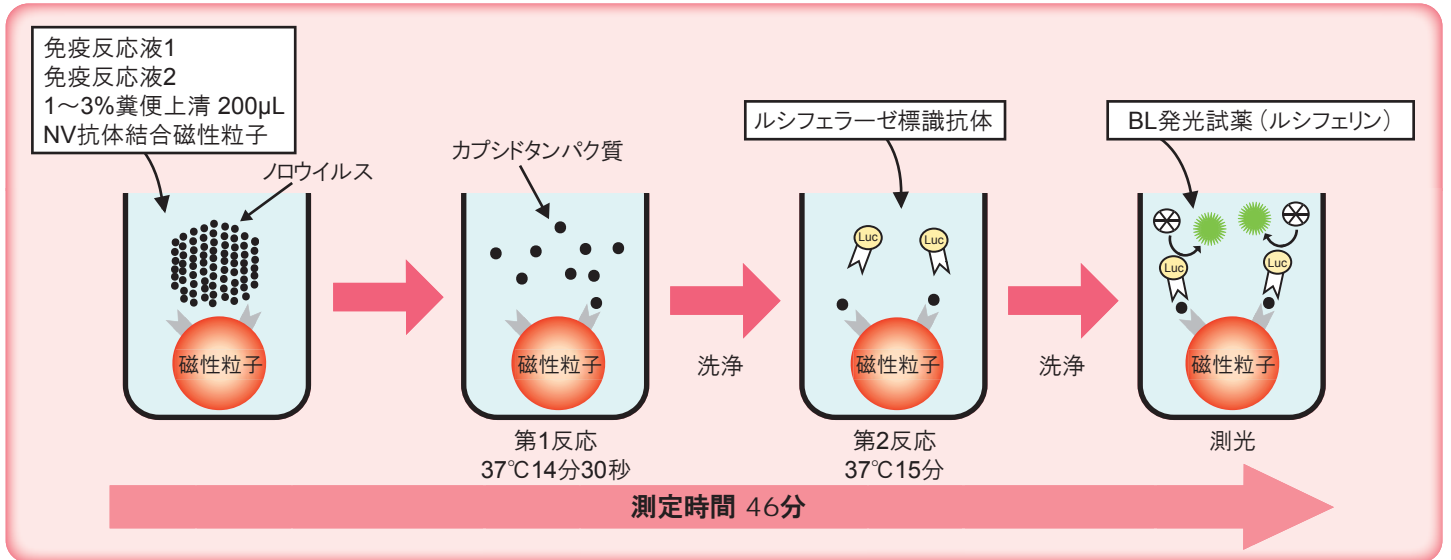
判定

1COI未満をノロウイルス陰性、
1COI以上をノロウイルス陽性 と判定する。
(COI：カットオフインデックス)

包装単位・貯蔵方法・有効期間・製品コード

製品名	包装単位	貯蔵方法	有効期間	製品コード
BLEIA® ‘栄研’ NV	600 回分	2～8℃	12ヵ月間	E-BL14
BL 発光試薬セット(共通試薬)	105mL分×1	2～8℃	12ヵ月間	E-BL80
<別売品>				
BL-NV ‘栄研’ 検体調製液	650mL	2～8℃	12ヵ月間	E-BL32
BL NV コントロール ‘栄研’	6mL分×5	2～8℃	18ヵ月間	E-BL61
BL 採便容器	100 本	室温保存	18ヵ月間	E-BL50

アッセイプロトコール



●同時再現性¹⁾

	(COI)	
	陰性	陽性
1	陰性	8.9
2	陰性	9.6
3	陰性	8.8
4	陰性	8.5
5	陰性	9.5
6	陰性	9.2
7	陰性	8.8
8	陰性	9.1
9	陰性	8.9
10	陰性	9.0
mean		9.0
S.D.		0.31
C.V. (%)		3.4

●日差再現性¹⁾

	(COI)	
	陰性	陽性
1	陰性	9.0
2	陰性	8.3
3	陰性	8.6
4	陰性	8.3
5	陰性	8.5
mean		8.6
S.D.		0.31
C.V. (%)		3.7

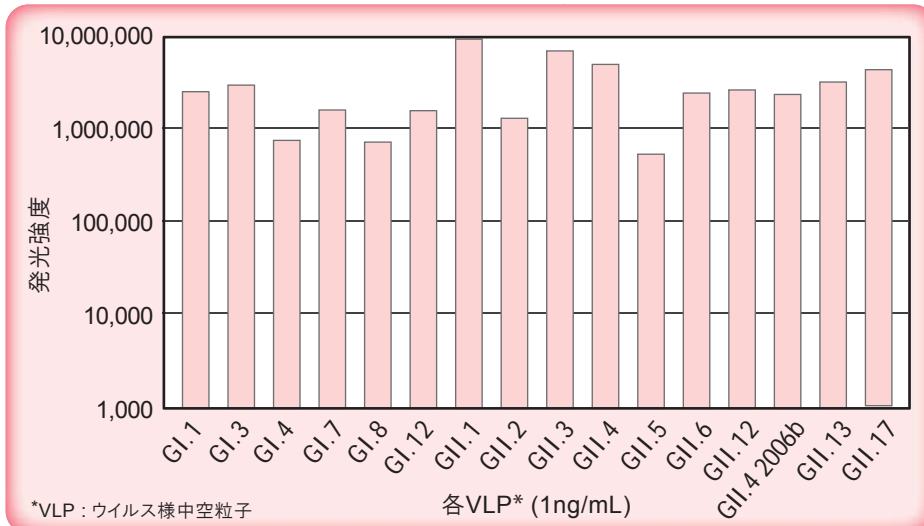
●他法との相関²⁾

		rRT-PCR法*		計
		陽性	陰性	
BL採便容器 による BLEIA法	陽性	42	0	42
	陰性	4	70	74
計		46	70	116

感度: 91.3% (42/46)
特異度: 100.0% (70/70)
全体一致率: 96.6% (112/116)

*rRT-PCR法: リアルタイムRT-PCR法

●Genotype 別反応性¹⁾



●交差反応性¹⁾

胃腸炎を引き起こす原因ウイルス	ウイルス量 (copies/mL)	判定
サポウイルス	2.2×10^{11}	陰性
A 群ロタウイルス	1.3×10^{11}	陰性
C 群ロタウイルス	8.8×10^7	陰性
アストロウイルス	1.6×10^{11}	陰性
アデノウイルス 41 型	2.7×10^{11}	陰性
パレコウイルス	3.6×10^7	陰性
ボカウイルス	1.0×10^7	陰性

【出典】 1) 社内データ 2) 酒巻 望: モダンメディア, 63(6): 138-144, 2017

本製品には劇薬 (0.01% チアベンダゾール) に指定された試薬が含まれています。

※「BLEIA」は栄研化学株式会社の登録商標です。

本製品の使用上又は取扱い上の注意については、製品添付文書及び使用説明書をご参照ください。